

【1 分解説】生態系サービスとは？

総合調査部 主席研究員 加藤 大典

生態系サービスとは、生物多様性を基盤とする生態系から得られる恵みのことです。森林、土壌、水、大気、生物資源などの自然資本（ストック）から生み出されるフローとして捉えられます。

国連主導で実施された「ミレニアム生態系評価（2005 年）」では、生態系サービスを 4 機能に分類しています。人間の生活に欠かせない食料や水、木材などを提供する「供給サービス」、気候の調節、自然災害の防止や被害の軽減、水質浄化などの「調整サービス」、精神的充足や美的な楽しみ、宗教・社会制度の基盤などを提供する「文化的サービス」、これらを支える光合成による酸素生成、土壌形成、栄養・水循環などの「基盤サービス」の 4 つです。

生態系サービスには、個人、事業者、地域を含む社会全体が依存していますが、過去 50 年間で劣化傾向にあると指摘されています。国は「生物多様性国家戦略 2023-2030」の状態目標の一つに「生態系サービスの現状以上の向上」を掲げています（資料）。しかし、2025 年 8 月の環境省検討会の中間提言（案）では、「日本の生物多様性は全体として損失し続けており、生態系サービスも回復するまでには至っていないと考えられる」と評価されています。

生物多様性の保全と持続可能な利用を組み込み、生態系サービスを持続的に享受するための取り組みが、各主体に期待されます。

資料 生物多様性国家戦略 2023-2030 の構成



注：「2030年ネイチャーポジティブ」の実現に向けた取組の柱として5つの基本戦略が掲げられ、基本戦略ごとに2030年までに達成すべき状態を示す「状態目標」（青枠）と、状態目標を達成するために実施すべき行動を示す「行動目標」が設定され、更に行動目標ごとに関連施策が掲載されている。

（出所）環境省生物多様性及び生態系サービスの総合評価に関する検討会「生物多様性及び生態系サービスに関する総合評価 2028（JBO4: Japan Biodiversity Outlook 4）に向けた中間提言（案）」

（<https://www.env.go.jp/content/000335281.pdf>）より抜粋

関連レポート

・「【1 分解説】自然共生サイトに係る支援証明書とは？」（2025 年 9 月）

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/512724.html>

・「【1 分解説】Eco-DRR（エコ・ディーアールアール）とは？」（2025 年 8 月）

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/495477.html>